

2021年（令和3年）に新花巻図書館計画室が作成した「新花巻図書館整備基本計画試案」について、試案検討会議でみなさんから意見をいただきました。

これまでの検討状況について、お知らせします。

新花巻図書館整備基本計画とは？

新花巻図書館整備基本計画は、2017年（平成29年）に策定した「新花巻図書館整備基本構想」に基づき、新図書館の具体的なサービスの内容や必要な規模や機能などを示す基本となる計画です。

新花巻図書館整備基本計画試案検討会議とは？

市図書館協議会委員2名、市社会教育委員1名、図書館利用者や関係団体から9名、図書館長や学芸員等の市職員等8名、合計20名で構成し、基本計画の試案について検討をしている会議です。

新花巻図書館整備基本構想の基本方針

2017年（平成29年）に策定した「新花巻図書館整備基本構想」で定めた基本方針は次のとおりです。

本市は、宮沢賢治や萬鉄五郎をはじめとした多くの先人を輩出しています。江戸時代の先人を顕彰した「鶴陰碑（かくいんひ）」に記された人々は、自らの研鑽に精進し学術文化はもとより地域や産業の振興と発展、そして後継者の育成に努力を重ねてきました。花巻には歴史的に学びの風土があり、この精神は私たちも次の世代に受け継いでいかなければなりません。

新しい花巻図書館の整備にあたっては、市民一人ひとりの生活や活動を支援することを基本的に考えながら、先人が育ててきた「学びの精神」を受け継ぎ、図書館が次世代を担う子どもの読書活動を支援し豊かな心を育てる施設として、また情報を地域や産業の創造に結びつける施設として、まちや市民に活力と未来をもたらす図書館を目指して、次の3つを基本方針とします。

◆郷土の歴史と独自性を大切にし、豊かな市民文化を創造する図書館

花巻市は輝かしい功績を遺した数多くの先人を輩出しています。この先人達を顕彰し、次の時代を担う子どもたちにその精神を継承し、郷土を愛する心を育むことができるよう、郷土資料や先人の資料の充実を図ります。



◆すべての市民が親しみやすく使いやすい図書館

幼児、子ども、高齢者、障がい者、すべての市民が気軽に利用できるように、親しみやすく使いやすい施設とします。自然や周辺に調和した明るくゆったりとしたスペースとし、読書はもちろんのこと、くつろぎの場でもあり、交流の場ともなる施設とします。



◆暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ知の情報拠点としての図書館

これからの図書館は市民の読書や生涯学習を支援するだけでなく、情報を得る場、生活、仕事、教育、産業など各分野の課題解決を図る図書館であることが求められているため、広い分野にわたる資料やレファレンス（検索・相談）機能の充実を図ります。



新しい図書館はどうなるの？

現時点における基本計画試案では、新しい図書館について次のとおり検討しています。

①全体面積（延床面積）



現花巻図書館

1,304㎡

約**3.5**倍に



新花巻図書館

4,500㎡

②すべての本の数（収蔵資料数）



21万冊



開館時 28万冊



最大 70万冊

建設後、数年で書庫の空きがなくなることはないように十分なスペースを確保。
また大迫・石鳥谷・東和図書館の共同書庫も兼ねる

③閲覧しながら探ることができる本



9万冊



開館時 16万冊



最大 23万冊

④開架・閲覧スペース



592㎡

約**3.8**倍に



2,200㎡

- ① 展示情報コーナー
- ② 案内サービスカウンター
- ③ 資料検索コーナー
- ④ レファレンスカウンター
- ⑤ 新聞雑誌スペース
- ⑥ 書架・閲覧スペース
- ⑦ 地域（郷土）資料・行政資料スペース
- ⑧ 視聴覚スペース
- ⑨ 子ども向け書架・閲覧スペース

⑤学習室等スペース



74㎡

約**11**倍に



800㎡

- ① 学習スペース
- ② 講座・集会・会議室
- ③ 研究室・高齢者・障がい者へのサービス対応室
- ④ お話（読聞かせ）室、親子ふれあい室

⑥カフェスペース・多目的スペース



カフェスペース

ワークショップの意見等を踏まえ、室内に飲食可能なカフェスペース（喫茶）を設置。
なお運営にあたっては、地元事業者の出店も検討します。



多目的スペース

イベントやワークショップ、市民の研究や展示、会議室や講座室としても利用できる多目的スペースを設置。

⑦開館時間

● 図書貸出サービス提供時間



※学習スペース等の利用は9:00～21:00を検討しています。

● 休館日

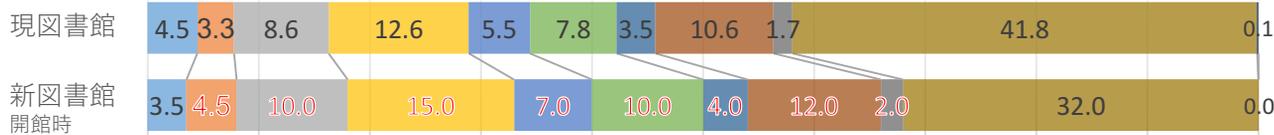
現図書館	祝日、年末年始（12/28～1/3）、資料整理日(毎月1日)、蔵書整理点検期間(1回/年)
新図書館	1日/週、年末年始（12/28～1/3）、資料整理日(毎月1日)、蔵書整理点検期間(1回/年)

どんな本があるの？

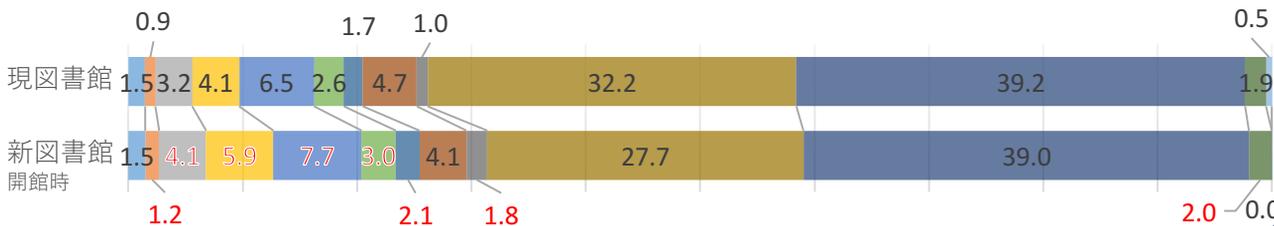
現花巻図書館の文学資料が多いという特徴を活かしながら、新しい図書館では先進図書館や出版状況を参考に、蔵書構成を見直し、日常生活に役立つ資料など豊富にそろえます。また、郷土や先人の資料、地域に関する情報を収集し提供します。

蔵書構成比の目標（分類は日本十進分類法による）

一般・ティーンズ



児童



宮沢賢治などの先人等資料

花巻を代表する先人である宮沢賢治の図書や資料の充実を図ります。
花巻の先人や郷土資料についても充実を図ります。

- 館内に宮沢賢治コーナーを設置し、関係資料を集約
- 宮沢賢治に関する購入できる資料は可能な限り収集、保存、提供
- 論文等専門的で購入できない資料はイーハトーブ館と連携しイーハトーブ館の蔵書を閲覧（複製・デジタル化を検討）できるよう検討
- 『中学生のための花巻人物誌 揆奮』に掲載されている様々な先人に関する資料を収集



どんなサービスを受けることができるの？

新花巻図書館で提供する新しいサービスや拡充するサービスの主なものは次のとおり検討しています。

閲覧・貸出

- 資料の貸出手続きのスピード化を図るため、自動貸出機を増設 **(拡充)**
- 予約図書を自分で受け取れるコーナーを設置 **(新規)**



レファレンス（相談・支援）サービス

- レファレンス専用カウンターを設置 **(新規)**

リクエストサービス

- 利用者が求める資料で所蔵していないものは、県立図書館をはじめ全国の他の図書館と連携し相互貸借を行うほか、必要に応じて購入し提供 **(拡充)**

図書企画展、講演会やセミナー等

- 講演会やセミナーを開催 **(拡充)**
- 進学に関する資料や就職活動・仕事に役立つ企画など新たに取り組む **(新規)**

学校図書館を積極的に支援

- 小中学校や高校などの学校司書や司書教諭、学校図書館担当教職員に対して、選書などの情報提供 **(拡充)**
- 学校司書や学校図書館ボランティア、読書ボランティアと協力し、学校図書館や地域の読書活動を支援 **(拡充)**

デジタル化の推進

- 館内どこでも使用ができるWi-Fi環境を整備 **(拡充)**
- パソコンやタブレット端末を貸し出し、館内資料の検索やそれら以外の情報も検索できる **(新規)**
- インターネットや各種データベースなどを閲覧利用できる **(拡充)**
- 貴重な地域資料や古文書、古地図などのデジタル化による保存活用に取組む **(新規)**

乳幼児・児童・ティーンズへのサービス

- 図書館司書に、児童サービス専門担当を設け、児童サービスを充実 **(拡充)**
- 高校生や大学生などの職業選択や進学に役立つ資料、地元企業の情報提供を強化 **(拡充)**

成人・社会人・高齢者へのサービス

- 花巻市の産業に関するものや職業選択、キャリアアップのための資格取得に役立つサービスを充実 **(拡充)**
- 小説などの文芸書に加え、実用書や専門書などの暮らしと仕事に役立つ資料収集 **(拡充)**
- 視聴覚機器、資料の貸出返却、資料情報検索システムなどの操作をサポート **(拡充)**

子育て世代（妊産婦も含む）へのサービス

- 利用しやすい通路の広さや余裕を持った休憩場所の配置 **(新規)**
- 書架配置や座席等配置は、子育て世代の利用を考えた配置 **(拡充)**



障がいがある方へのサービス

- 障がいのある方達がくつろいで利用できる部屋を設置 **(新規)**
- 車いすでも図書館が利用できる書架・家具の配置 **(新規)**